

nouvelle Fontaine

vol. 48

発行日 2015年7月25日
発行/岸和田文化事業協会

〒596-0073 岸和田市岸城町5-10
岸和田市立自泉会館内
TEL/FAX 072-437-3801
Email:fontaine@sensyu.ne.jp
http://www2.sensyu.ne.jp/fontaine/

ここに生まれ ここに夢を作りたい

岸和田文化事業協会 会長 松本 則子



22歳で人形劇団クラルテに入り、40歳頃まで人形を遣い、沖縄から北海道の稚内まで駆け回り、その後は劇団の運営や脚本書きや演出をし、こどもに演劇や人形劇をしている劇団の協議会や連絡会、観客集団のおやこ・こども劇場の運動に奔走し、日本国中を駆けずり回ってきました。

岸和田文化事業協会に入って、理事にと言われ、漫然としていたある日、会長を仰せつかり、初めて岸和田と向かい合い、しみじみと岸和田は贅沢な町だと思いました。

海から山まであり、お城やお祭りもあるという町はそんなにありません。これに流れ豊かな川が町の真ん中にあれば言う事なしです。

岸和田の川は春木川ですが、神於山が源で、岸和田市内を流れて茅渚の浦和に注いでいるという、まさに岸和田の川ですが残念ながらアユがというほど自然豊かな川ではないですね。

日本中を駆け回って、自然の風景と市民の生活が溶け合っている町に憧れてきました。町の風景と町の時の刻みがその町の文化を作っていると感じてきたからです。

文楽の義太夫は大阪弁で語られていて、義太夫語りになるには普段も大阪弁でしゃべらなかんそうです。大阪弁というのは吉本のように面白い事や落ちをつけるという事ではなくて、間の取り方やリズム、息の「吐く、吸う」まで東京言葉とは違うのです。大阪で客が入らんからと東京へ行ったら、文楽は文楽でなくなると思います。

その土地の風景や空気や食べ物が時を刻み、紡いで文化を作り文化がその都市の格や人の格を作ってきたと思います。

50年間日本中を飛び回っていたけれど、私の根は岸和田の景色で、岸和田の空気で、水茄子の味覚でした。そのことをとても幸せだと思っています。けれど日本で一番だとは思いません。こういう事は序列や優劣では語れないものだと実感してきました。

金子みすゞは「みんなちがって、みんないい」と言い、スマップは「世界で一つだけの花」と歌って、みんな共感しているけれど、世の中はそうならない気がします。テレビができ、人の感性が画一化され、交通が発達し味覚まで画一化されてきています。東京のうどんが関西化しているし、ゴーヤはニガウリと言い、唇をすぼめるほど苦かったのに今はそんなに苦くないし、熊本の辛子レンコンも博多の辛子明太子も食べて涙が出る事はなくなりました。

文化も東京一極集中になっています。大阪はテレビ番組の制作が極端に少ないから、芸人やタレントは仕事を求めて東京へ行きます。

これを文化が発展していると思うのか、時の流れや時代で仕方ないと思うのかです。もちろん自分を知るには自分でないものと出会う大切さはわかります。違いが分かるからこそ地域にこだわり、地域が生きてこそ文化は豊かになり深くなると思っています。それが人を幸せにし、社会を平和にしていけるのだとも思っています。

岸和田文化事業協会はそういう事をする所かなと、最近強く思うようになりました。岸和田はええなあ自泉会館があって岸和田文化事業協会が頑張っているからと思われたいと思っています。

岸和田文化事業協会

平成27年度

定時総会を開催



総会風景

5月30（土）に岸和田文化事業協会平成27年度定時総会を、来賓、他団体の代表の方々のご参加もいただき開催しました。

松本則子会長は開会の挨拶で「都市の格は、文化のストックで決まる。私たちの活動は文化を通してこの町の文化度を高めることだと思う。皆さんと共に、「岸和田文化事業協会があるから岸和田の文化度が高い」と言われるような活動をしていきましょう」と述べました。

来賓の信貴芳則市長から、「この町をより良い形で引き継がねばならない。そのためには民度の高さが必要。この協会は行政の目の届かない、文化を発信してくれている」との祝辞をいただきました。

高田昌大阪文化団体連合会運営委員長からは「大文団連は、250の団体・個人が参加している。文化に関する調査・アンケートや文化振興に関する立案等をしている」と文化団体の協力関係の大切さを祝辞で話されました。

また来賓として、近松健二浪切ホール館長、森口茂樹岸和田市企画調整部長、大西吉之助文化国際課長がご臨席くださいました。

議事に移り、議長に市民音楽祭実行委員長の工藤正行氏を選出。平成26年度事業報告、同決算報告、監査報告、平成27年度事業計画（案）、同予算（案）役員改選（案）を検討し全て了承されました。

第2部としてギャラリーにて懇親会が行われ、会員相互の親睦を深め総会は全て無事に終了しました。

平成27・28年度役員名簿

| 役職 | 部会 | 氏名 |
|------|----------|-----------|
| 顧問 | | 伊藤 伸史 |
| 会長 | | 松本 則子 |
| 副会長 | | 西念 秋夫 |
| 副会長 | | 平瀬 有里 |
| 専務理事 | ※総務・財務経理 | 近藤 利由 |
| 理事 | 総務 | 吉垣内 利光 |
| 常務理事 | ※会員 | 小木曾 由季 |
| 理事 | 〃 | 大植 英夫 |
| 理事 | 〃 | 加藤 久美子 |
| 理事 | 〃 | 金丸 晏子 |
| 理事 | 〃 | 大門 旗一郎 |
| 理事 | 〃 | 橋野 澄子 |
| 常務理事 | ※企画 | 角野 芳子 |
| 理事 | 〃 | 赤井 裕子 |
| 理事 | 〃 | 池上 尚里 |
| 理事 | 〃 | 小島 恵 |
| 理事 | 〃 | 齊藤 憲子 |
| 理事 | 〃 | 堺 靖師 |
| 理事 | 〃 | 佐々 由佳理 |
| 理事 | 〃 | セルバンテス堺多恵 |
| 理事 | 〃 | 寺本 郁子 |
| 理事 | 〃 | 中村 八千代 |
| 理事 | 〃 | 藤間 勘史卯 |
| 理事 | 〃 | 松浪 心込 |
| 理事 | 〃 | 宮前 勝代 |
| 理事 | ※〃 | 山本 貴代 |
| 常務理事 | 広報 | 本郷 元子 |
| 理事 | 〃 | 黒木 幸子 |
| 理事 | 〃 | 小島 栄子 |
| 理事 | 〃 | 齒黒 猛夫 |
| 理事 | 〃 | 藤田 保平 |
| 理事 | 〃 | 堀野 和人 |
| 監事 | | 紙野 陽子 |
| 監事 | | 松端 孝元 |

※部会長(各部会五十音順)

「スミスアメリカン オルガンコンサート」

自泉会館にリードオルガンの音を響かせよう



今回は総会に先立ち「スミスアメリカン オルガンコンサート」～自泉会館にリードオルガンの音を響かせよう～のタイトルで会員外の一般の方々50人にも入っていただきコンサートを行いました。

製作後120年は有に経過している貴重なスミスアメリカンを、この度鍵盤など必要な修復を行ない、オルガニストの大森幹子さんを迎え演奏をしていただきました。一般の方から多数の申し込みがあり、お断りも多数に上りました。

大森幹子さんは、リードオルガンについて愛を込めてお話され親しみやすい曲を演奏されてホールには豊かな優しい音色が溢れ、心温まるひと時が流れました。

〔皆さんの声〕

- 歴史的な背景も良く説明していただき、オルガンに感謝する認識が深まりました。
- 修理してよみがえったオルガンの古きよき調べが懐かしい。
- オルガンの豊かな響きに、今更のように感じ入りました。とても心とむ一時でした。貴重なオルガンを大切に継承、保存する責任を強く感じます。
- 大切なオルガン、保存が大変だと思いますが、今日のように美しい音色がいつまでも聴けるように大事にしてください。

各部会のご紹介

企画事業部会

部会長 角野 芳子

私たち〈企画事業部会〉は総勢14名の理事で活動しています。

自泉会館には「ホール」と「展示場」があります。この2会場でクラシックやポピュラーのコンサートや、絵画・陶芸などの展示会を企画するのが企画事業部会です。

今年度も部会員一同、一丸となり皆様方に楽しんで頂けるコンサートや展示会作りを行いたいと思います。

また次世代を担う若い音楽人の育成として、ジュニアオーディションやフレッシュコンサートを定期的に開催し、「未来へ～ここから～」を理念として、岸和田文化事業協会を支えていきたいと思っています。会員の皆様楽しんで頂ける企画を目指し市民文化の向上を担っていければと考えています。

会員部会

部会長 小木曾 由季

会員部会は、これまで「精進料理講習」「陶芸でお茶碗作り」「手毬作り」「蓄音機を使った、昭和のレコードコンサート」など、色々と事業を行ってきました。

2013年には、金沢に研修旅行を計画し、21世紀美術館の見学や陶芸家、四代徳田八十吉さんにお会いすることもでき、会員同士の親睦も深まりました。

これからも、会員の皆様を楽しめるようなことを計画していきたいと思っていますので、是非お友達もお誘いのうえ、ご参加ください。

総務・財務経理部会

部会長・専務理事 事務局長
近藤 利由

6月から総務部会長・財務経理部会長（専務理事）に就任しましたが、文化事業協会会則には各部会の担当内容の明記が無いので、部会の名称から自泉会館の維持管理とか庶務担当かな・・・というのが今の心境です。しかし専務理事という名前をいただいたからには、その職務に伴う責任の重圧はしっかりと受け止めています。

今年は指定管理者選定の年に当たるので、引き続き文化事業協会が自泉会館の指定管理を受託出来るよう、また会員の皆さんが提案された事業を、全体経費を考慮しながらいかにスムーズに実施できるかを考えるのが責務、と努力を怠らない覚悟でいます。

広報部会

部会長 本郷 元子

広報部会は、文化事業協会の季刊の広報誌「ぬーべる ふおんてーぬ」の編集発行を担っています。会員の皆様の情報獲得の手段であり連携を深める役割を担うのが任務と思います。しかし紙面作り一つにしても会員の皆様のご参加を得るには余程の努力が必要で、新年度の大きな目標かなと思っています。ご意見、ご感想を是非お寄せください。

歩いて岸和田のよさを知る

岸和田慢歩

第18回「JR久米田駅から八木地区をめぐる」

岸和田慢歩 MAP

岸和田慢歩 MAP

スタート & ゴール

①子安地蔵

②圓勝寺

③菅原神社

④浄福寺

⑤地蔵尊祠

⑥箕土路遺跡

⑦下池田遺跡

⑧地蔵尊祠

⑨池田王子跡

八木運動広場

八木小学校

西大路郵便局

久米田駅

久米田保育園

府道大阪和泉南線

至和歌山

JR阪和線

八木北小学校

箕土路公園

国道26号線

府道岸和田牛滝貝塚線

中央会館

箕土路町

八木小学校文

八木運動広場

菅原神社

圓勝寺

大町交差点

子安地蔵

浄福寺

地蔵尊祠

下池田遺跡

箕土路公園

箕土路遺跡

池田王子跡

地蔵尊祠

※編集の都合上、地図の縮小率は正しいものではありません。
 国土地理院発行やネットなどの正式な地図と照らし合わせて、
 散策することをおすすめします。

八木地区は縄文時代や弥生時代といった、考古学的にも貴重な遺跡が残り、また地域を流れる「天の川」の名前でもわかるように、「牽牛」と「織姫」の「天の川伝説」が残る場所でもあります。また、熊野街道や久米田寺にまつわる史跡や、南北朝時代もしくは戦国時代の戦乱に関するものも多く残されています。そんな、古代から中世にいたるまでの、歴史豊かな地域を今回はご紹介します。

理事 齒黒猛夫

①子宝地藏

大町交差点の山側に祀られている地藏尊。「子安」とは安産を指す。

②圓勝寺

文明9(1477)年に創建された浄土真宗の寺院。かつて久米田池の側にあった「岡山御坊」で守られていた親鸞上人の御真影を、「浄行寺」(額原町)「正源寺」(田治米町)「浄念寺」(尾生町)「浄福寺」(箕土路町)「円満寺」(岡山町)「西教寺」(三田町)「正願寺」(摩湯町)とともに守っている。また、岸和田市の文化財および天然記念物だった樹齢400年のクロマツが境内に植えられていたが、マツクイムシによる枯死で2010年に伐採。尻尾で木魚を叩いたという「和助キツネ(タヌキともいわれている)」の伝説も残されているものの、浄土真宗の寺なので木魚は使われない。

③菅原神社

「八木運動広場」の片隅にある神社。延元元(1336)年、足利方の畠山国清らによる攻撃を受けた「八木城」の比定地ともされる。八木城を守ったのは八木法達や岸和田治氏ら。このとき、城中より岸和田治氏が討って出たため、畠山国清らを撃破することができたとされる。

④浄福寺

浄土真宗本願寺派の寺院。「天川山」と号するところから、近くを流れる天の川との縁の深さがうかがえる。圓勝寺とともに八寺(八ヶ村)のひとつとして、親鸞上人の御真影を守り、また「岡山講」と言われる「報恩講」を受け継いでいる。

⑤地藏尊祠

天の川の側にある地藏尊。傍らには「皇太子殿下御結婚記念」と刻まれた石碑と大きな桜の木があり、石碑の建立が昭和34年とあることから、現在の皇太子殿下ではなく天皇陛下が御成婚の際に植えられたものと思われる。

⑥箕土路遺跡

縄文時代から中世にかけての複合遺跡で、国道26号線付近にのみ縄文時代中期の遺物が認められ、弥生時代後期の遺物は広範囲にわたっているものの、住居跡などの明確な遺構の存在は明らかにされていない。そのほかにも平安時代後期以降の遺物を伴った遺構が多く、この時期に集落の形成がうかがえ、鎌倉時代後期から室町時代にかけて最盛期を迎えたと考えられている。ただし、現在残っているのは、遺跡があったことを示す説明の石碑のみ。かつては「犬飼堂」と「七夕神社」が天の川を挟んで鎮座していたといわれている。

⑦下池田遺跡

現在の八木北小学校付近に広がっていた、弥生時代の中ごろから古墳時代にかけての集落跡。竪穴住居、溝、井戸、川の跡などが発見され、岡山県や和歌山県など遠くから運ばれてきた土器も発掘されている。また、2007年の大阪府営住宅建て替え工事に伴って行われた発掘調査では、集落をとりまく大きな溝が検出され、周囲を濠で囲った「環濠集落」だったことが明らかとなっている。

⑧地藏尊祠

池田王子の近くに祀られた地藏尊。

⑨池田王子跡

熊野街道九十九王子のひとつ。九十九王子とは熊野古道に在する神社のうち、主に12世紀から13世紀にかけて、皇族や貴族の熊野詣に際して先達をつとめた熊野修験の手で組織された一群の神社を指す。『和泉誌』には「今云熊野権現、『泉州誌』には「積川王子、或云池田王子、余按、昔此辺、積川王子社領地」との記述があり、積川王子の別名から、積川神社との関連性もうかがえるが、明治時代の神社合祀で夜疑神社に合祀された。

スタートはJR阪和線の久米田駅。線路に沿って天王寺方面に歩き、広い道路との三叉路交差点を右に曲がると大町交差点に到着。府道大阪和泉泉南線(通称13号線)を渡り、天王寺方向山手側の角に祀られているのが「子宝地藏」です。

そのまま山側に進み、6つの道が交わった交差点の一番海側を進むと、「圓勝寺」が見えてきます。お寺の前を道なりに進み、八木運動場の前の道を左に進むと、「菅原神社」が鎮座しています。そのまま進んで八木幼稚園の角を左に折れ、八木小学校の横を通って府道を渡り、西大路郵便局の角を海側に進んで線路を越え、すぐの角を右に曲がって進むと「浄福寺」。門前の路地を進むと、半ば暗渠化された天の川の側に「地藏尊祠」があります。

箕土路町中央会館の横を通り過ぎ、左に曲がってすぐを右に曲がり、海側に下りていくと天の川の上に「箕土路遺跡」の石碑があります。そのまま和歌山側に進み、箕土路公園を過ぎた角を左に曲がれば「下池田遺跡」があつ

た八木北小学校。小学校の横の細い道を通ると正門にたどり着き、正門前から伸びる和歌山方向への道を進んで点滅信号を越え、さらに進めば「地藏尊」の祠があり、その向かいにあるのが久米田保育園。少し直進すると「池田王子跡」の説明板があります。

池田王子跡を進み、突き当りを左に曲がって右に曲がり、広い道路を左に曲がって線路を越え、左に曲がると久米田駅に到着です。

地図ではわかりにくいのですが、コースには二人並んで歩くのも難しいほど狭い道もあります。また、コースからは外していますが、圏内には私道や私有地もあるため、近道に見えても注意が必要です。ただし、その分、車の通行量の少ないところが多いので、比較的安全なコースといえ、高低差も少なく、気楽に歩くことができます。さらに、付近には公園や自動販売機も多いので、夏の暑い日でも、休憩や水分補給が容易に行えるのが特長です。

平成27年度事業計画一覧表

※予定ですので変更になる場合があります。

| | | | | |
|---|---------------------|------------------|-----------------|--------|
| 第43回 自泉フレッシュコンサート | 4月19日(日)14:00 開演 | 自泉会館 | 企画部会 | 自主事業 |
| スミアメリカン オルガンコンサート | 5月30日(土)14:00 開演 | 自泉会館 | 事務局 | 総会事業 |
| 第44回 自泉フレッシュコンサート | 6月12日(金)18:30 開演 | 自泉会館 | 企画部会 | 自主事業 |
| Bass Bar コントラバスへの誘い | 6月26日(金)19:00 開演 | 自泉会館 | 企画部会 | 受託事業 |
| Vol.48 nouvelle Fontaine 発行 | 7月下旬 | | 広報部会 | |
| 第2回 自泉Re.フレッシュコンサート | 8月22日(土)18:30 開演 | 自泉会館 | 企画部会 | 自主事業 |
| 白磁に転写紙を貼って小物入れを作ろう | 8月25日(火)9:30~11:30 | 自泉会館 | 会員部会 | |
| 蓄音機を使った昭和初期のレコードコンサート | 9月29日(火)13:30~14:30 | 自泉会館 | 会員部会 | |
| 岸和田城庭園 八陣の庭 薪能 | 10月2日(金)18:30 開演 | 岸和田城庭園 (八陣の庭) | 浪切・マドカ・ 自泉会館 | 3館合同事業 |
| 第45回 自泉フレッシュコンサート | 10月16日(金)18:30 開演 | 自泉会館 | 企画部会 | 自主事業 |
| 杉江能楽堂 茂山狂言の夕べ | 10月21日(水)19:00 開演 | 杉江能楽堂 | 企画部会 | 受託事業 |
| Vol.49 nouvelle Fontaine 発行 | 10月下旬 | | 広報部会 | |
| 文化の日祝典記念事業 | 11月3日(火・祝)11:30 開演 | マドカホール | 事務局 | 受託事業 |
| ウインズコンサート | 11月8日(日)14:00 開演 | 自泉会館 | 企画部会 | 受託事業 |
| 第46回 自泉フレッシュコンサート | 12月4日(金)18:30 開演 | 自泉会館 | 企画部会 | 自主事業 |
| Vol.50 nouvelle Fontaine 発行 | 1月中旬 | | 広報部会 | |
| 新春邦楽コンサート | 1月29日(金)時間未定 | 自泉会館 | 企画部会 | 受託事業 |
| 第8回 フレッシュ プレミアムコンサート 最優秀賞受賞記念 原由利子ピアノリサイタル | 2月21日(日)14:00 開演 | 自泉会館 | 企画部会 | 自主事業 |
| 第5回 自泉ジュニアコンサート | 3月6日(日)14:00 開演 | 自泉会館 | 企画部会 | 受託事業 |
| 第9回 フレッシュ プレミアム コンサート | 3月19日(土)17:00 開演 | 自泉会館 | 企画部会 | 自主事業 |
| オペレッタ | 企画中 | 自泉会館 | 企画部会 | 受託事業 |

- 一覧表の上5行、網掛けの事業は実施済みです。
 - 年間計画をご覧いただき、事業への参加を是非ご予約ください。
『事業区分』
 - 自主事業：文化事業協会の予算により実施する事業です。
 - 受託事業：岸和田市より委託を受けて、市の予算により実施する事業です。
 - 3館合同事業：浪切ホール・マドカホール・自泉会館の3館が協力して企画・実施する事業です。
- ※会費納入時に、フレッシュコンサートの応援券(入場無料券)を2枚お送りしています。是非コンサートを
お聴きいただき若い演奏家への応援をお願いします。

岸和田城庭園 八陣の庭 薪能

毎年取り組んでいる3館合同事業。今年度は薪能を行います。
秋の夜長を、国の名勝指定岸和田城庭園(八陣の庭)の特設能舞台で
繰り広げられる薪能で、幽玄の境地をご堪能ください。

とき：平成27年10月2日(金) 午後6時30分 開演

(雨天の場合は、岸和田市立浪切ホールに変更。)

演 目

〔狂言〕 清 水 (しみず) 善竹 隆平 善竹 隆司
〔能〕 石 橋 (しゃっきょう) 童子 大槻 文藏
白獅子 赤松 禎友
赤獅子 大槻 裕一
寂昭法師 福王 知登 他

※詳細は、広報きしわだ8月号・市公式ホームページをご覧ください。

Event Report

アンケートからの抜粋

協会主催の事業にご来場いただき、有難うございました。
アンケートにご協力いただいた方の感想を紹介させていただきます。

蓄音機を使った昭和初期のレコードコンサートVol.8

平成27年3月24日(火) 午後1時30分～

昭和初期の蓄音機を使い、昔懐かしいSPレコードの音色を聴き、楽しい一時を過ごしました。また、クラシックの他に映画音楽や歌謡曲などのリクエストもありました。

〈皆さんの声〉

- ◆クラシックのレコードがありますので、利用していただければと思っています。
- ◆CDと違い、レコード独特の音質が黑白映像を想い出させ、懐かしい一時を過ごさせて頂きました
- ◆ラテンやタンゴも入れて欲しい。



第8回 フレッシュプレミアムコンサート 未来へ ～ここから～

平成27年3月28日(土) 午後5時～

〈皆さんの声〉

- ◆若手音楽家の育成ということで、公的施設で開催されるのはとても良いことだと思います。
- ◆色々バラエティに富んでいてとても楽しかったです。岸和田市が、音楽文化に凄く力を入れていることがとても羨ましく思いました。
- ◆若い音楽家にとってこのような機会が沢山あればいいことだし、また市民にとってクラシックに触れ合う機会としても有意義な催しだと思います。

平成26年度に5回開催された自泉フレッシュコンサート出演者の中から優秀な方を推薦し、お披露目しました。今回は、岸和田市立文化会館開館30周年記念事業として実施し、200人の参加がありました。

第43回 自泉フレッシュコンサート ～春の風にさそわれて～

平成27年4月19日(日) 午後2時～

泉南在住の新人演奏家3人による初々しいコンサート。会場に来られた約80人の皆様方は、感動された様子でした。

〈皆さんの声〉

- ◆初めてクラシックコンサートに来させて頂きました。凄い迫力で感動しました。
- ◆クラリネットの力強い音色や、引き込まれる表現力に圧倒されました。気持ちが伝わる演奏でした。
- ◆新人に演奏の機会を提供することは非常に重要な事だと思います。これからもこういった地道な活動を続けてください。



第44回 自泉フレッシュコンサート ～緑の風にさそわれて～

平成27年6月12日(金) 午後6時30分～

〈皆さんの声〉

- ◆一度、自泉会館でコンサートを聴きたかった。出演者の初々しき、テクニックのすばらしさを楽しんで聴くことができました。これからの活動を期待しています。
- ◆二人とも初々しく、キラキラ輝いていました。私も出られたらと思います。
- ◆楽しく聴かせて頂き、ありがとうございます。次回は、せめて古いスーツでも引き出して来ます。

新人演奏家に、演奏の場と技術を磨く機会を提供し、併せて会員や市民の皆様様に廉価で親しみやすいコンサート鑑賞の機会を提供するため、自泉フレッシュコンサートを開催しています。今回は30人の入場者が、楽しい時間を過ごされました。

Bass Bar コントラバスへの誘い

平成27年6月26日(金) 午後7時～

2012年に結成された新生ユニットで、めずらしいコントラバス四重奏によるアンサンブルを会場内の参加者全員が満足し、今後の活躍を期待しながら楽しんでいました。

〈皆さんの声〉

- ◆自泉会館ステキな建物ですね。こんなところでコンサート、うらやましいかぎりです。岸和田市民の宝だと思います。大変素敵なコンサートでした。あまり他ではきけないコントラバスのアンサンブルよかったです。
- ◆コントラバス四重奏は、大阪市内でも聴けなかった珍しいアンサンブルだったので、少し遠かったですが来られて非常に満足しました。
- ◆ユニークな活動で、この先の楽しみです。休憩中のティータイム設定は、とても良かったです。
- ◆本当にすごかったです。私は吹奏楽部でコントラバスをしています。あまりにも深みのあるすばらしいサウンドが聞けました。私もそういう音を目指して頑張ります。



岸和田文化事業協会の事業 Information

第2回 自泉Re.フレッシュコンサート

演奏をしばらく休止していた方、他の仕事をしながら音楽を学んでこられた方、また子育ても終わり再度音楽の勉強を始められた方々によるコンサート。

日時:平成27年8月22日(土) 午後6時半開演

会場:岸和田市立自泉会館ホール

出演者:尾道幸司 バリトン
中村聖美 ソプラノ
村瀬昌恵 ピアノ
しんくろ ギター&サクソ

入場料:一般前売1,200円(当日200円増)
会員前売1,000円(当日200円増)

第45回 自泉フレッシュコンサート ～秋に思いをはせて～

音楽を学び、プロフェッショナルとして歩み始めた新人演奏家によるコンサート

日時:平成27年10月16日(金) 午後6時半開演

会場:岸和田市立自泉会館ホール

出演者:未定

入場料:一般前売1,200円(当日200円増)
会員前売1,000円(当日200円増)

3館(浪切ホール・マドカホール・自泉会館)合同事業

岸和田城庭園 八陣の庭 薪能

演目:清水(狂言)、石橋(能)

日時:平成27年10月2日(金) 午後6時半開演

会場:国の名勝指定 岸和田城庭園(八陣の庭)

雨天の場合は岸和田市立浪切ホール(この場合、開演午後7時)

入場料:未定

主催:3館(岸和田市立文化会館・岸和田市立浪切ホール・岸和田市立自泉会館)

協力:大槻能楽堂

問合せ:072-439-4173(岸和田市立浪切ホール)

※詳しくは、広報きしわだ8月号・市公式ホームページをご覧ください。

平成27年度(平成27年4月～平成28年3月)

会員募集

年会費 個人会員(1口) 2,000円 団体会員(1口) 5,000円
(入会費不要) 家族会員(1口) 1,000円 法人会員(1口) 10,000円
(個人会員の同居家族) 特別会員(1口) 50,000円

入会方法 協会事務局(自泉会館)で直接受付致します。

郵便振込の場合は

口座番号 00970-9-28145

加入者名 岸和田文化事業協会

詳しくは、岸和田文化事業協会事務局まで TEL/FAX 072-437-3801 Eメール fontaine@sensyu.ne.jp

杉江能楽堂 茂山狂言の夕べ

日時:平成27年10月21日(水)

午後7時開演

会場:杉江能楽堂

出演者:茂山狂言会
(茂山正邦・茂山宗彦・松本薫・島田洋海)

入場料:2,000円 チケット発売日:会員8月4日(火)
一般8月11日(火)

■お問い合わせ 岸和田文化事業協会事務局まで

TEL/FAX 072-437-3801 Eメール fontaine@sensyu.ne.jp

文化情報

平瀬バレエアートスタジオ定期発表会

日時:平成27年8月1日(土) 午後1時30分開演

会場:岸和田市立浪切ホール 大ホール

入場料:800円

主催:平瀬バレエアートスタジオ 平瀬有里

問合せ:平瀬バレエアートスタジオ TEL072-432-7527

終戦70周年記念特別企画～平和への祈りコンサート～

日時:平成27年8月1日(土) ①午後2時開演・②6時30分開演

会場:岸和田市立自泉会館ホール

入場料:前売1,500円(当日500円増) 主催:角野芳子

問合せ:090-7872-3630

2015子ども演劇祭inきしわだ

日時:平成27年8月5日(水)～9日(日)

会場:岸和田市立浪切ホール各会場

入場料:プロ作品 前売1,500円(当日500円増)

アマチュア作品 無料

主催:子ども演劇祭in岸和田実行委員会

問合せ:TEL072-437-3456

※詳しくは <http://www.sozosha-net.jp/kishiwada-fes/>

藤間勘史卯 古稀の会

日時:平成27年8月23日(日) 午後1時30分開演

会場:マドカホール

入場料:3,000円(自由席)

主催:藤弘会 藤間勘史卯

問合せ:072-436-3514

※チケットは残りわずかです。

nouvelle
Fontaine vol.48

発行:岸和田文化事業協会

発行日:2015年7月25日

◆事務局

〒596-0073

岸和田市岸城町5-10 岸和田市立自泉会館内

TEL/FAX 072-437-3801

Eメール fontaine@sensyu.ne.jp

◆編集委員

本郷元子・黒木幸子・小島栄子
齒黒猛夫・藤田保平・堀田和人

編集後記...

しばらく4人体制だった広報部会ですが、今回、新たに2名の方が加わりました。これを機に、ますます紙面の充実を図られればと思います。なお、「岸和田慢歩」では、由来等が不明な史跡や旧跡も紹介しています。記事をご覧になり、詳細をご存知の方は、ぜひ、ご一報ください。(齒黒)

<http://www2.sensyu.ne.jp/fontaine/>

岸和田文化事業協会

検索